

2011年度 一般社団法人日本石材産業協会 第1回理事会 議事録

日 時：2011年5月13日(金) 10時30分～17時00分

場 所：エッサム本社ビル4階こだまホール

進行役：事務局

黙祷：3月11日東日本大震災の被災者のために

I. 開 会 (10:30)

- II. 会長挨拶：まず3月11日の東日本大震災におきまして被災された皆様に哀悼の意を表したいと思ひます協会として今回の震災について何が出来るかを考えていきたいと思ひます。この一年は本日より始まります。多くの議案の審議協議があります。長時間になりますが、慎重審議よろしくお願ひ致します。

III. 議 事

- ・ 議長選出：定款第26条に基づく選出。 議長：白木副会長
- ・ 定足数確認：定款第27条2より 理事数83名の過半数以上で、定足数は42名です。
◎理事：83名中 ※出席者58名(欠席者25名) ※定足数に達しています。
◎監事：10名中 出席者3名(欠席者7名) ◎役員候補者推薦委員長：1名
◎顧問：4名 ◎事務局：4名 合計出席者数：70名
- ・ 議事録署名人の指名：代表理事(正副会長)及び監事より 各1名を指名
犬塚副会長、井口監事を指名する。
- ・ 資料の確認：事務局より
- ・ 前回議事録の承認：2010年度第4回常任理事会、2011年度第1回正副会長会議議事録他
本会議終了まで意義がなかったので自動承認

IV. 審議事項

- ①入退会者について：事務局より説明
入会者 13名について：審議：全会一致にて承認
退会者 16名、年会費未納者4名 計20名について：審議：自動承認
- ②年次大会2011企画内容変更について：二上委員長より説明
今回の震災を受け会場と日時の短縮と内容の変更
意見 参加者数について：会場の定員は200名。総会のみなので対応できると考える。
非会員については：入会予定者は参加可です。
審議：全会一致にて承認
- ③東北ストーンフェア2011について：太田副会長より説明
東日本大震災の被災地なので会期の延期
審議：全会一致にて承認
- ④お墓なんでも相談室2010事業報告について：川本副会長より説明
長江顧問より添付データの補足説明
野中：認知度がまだまだと思う。良い事業なので続けていきたい。
岸本：継続することが大事だと思います。同じ場所同じ時期
河波：昨年は相談者が少なかったのどのよう開催するか考えております。
柴田委員長より：管理メンテナンスを含めて考えていきたい。(報告書より)
石井：長く続けることが大事だと思います。他団体でも同じ相談室をしております。
木村：藤沢で開催しました。多く方が相談に来ました。
街のイベントに合わせて開催したく思います。
タウンニュースに前日に掲載しました。効果があったと思います。
阿部：報告書から開催の場所で相談者にバラツキがある。
結果を分析し事前の知恵と工夫を考えていくべきだと思います。
知恵を共有していければと思います。
赤川：時期が違いますが、新聞広告効果は得られませんでした。
前日にちょっとした記事が掲載された事が効果がありました。
支部が設立して10周年になるので支部として頑張ります。
審議：全会一致にて承認
- ⑤第8回お墓ディレクター検定試験報告について：中村委員長より説明
山口副会長より補足説明

姫田：1級の受験者の点数の公表についていかがですか？

⇒委員会で検討します。又10回目以降について試験の改定を考えております

石井：若いメンバーが希望を持てるような試験にしてください。

飯田：論文が少し難しいようです。

石井：試験の内容を考えてください。

⇒試験改定は、テキストの改定を中心に考えております。(新テキスト本の作成)

審議：全会一致にて承認

⑥お墓物語発刊事業報告について：八田委員長より説明

越智：第2弾の発刊予定は？⇒委員会で検討します。

平川：お寺さんからも同じことを言われました。

池淵：第2弾待っております。

審議：全会一致にて承認

⑦広報室事業計画案について：望月副会長より説明

各事業（IT担当、渉外担当、消費者担当、会員支援担当）ごとに説明

良い演劇にするため時期は未定です。11月の開催は訂正してください。

加納：劇については、予算上1回の予算になっていますが、その後は？

⇒地方の劇団にシナリオ等を預けて地元開催を希望しております。

岡本：庵治ストーンフェア（2日目）で若手の石屋が戦隊物のヒーロー劇をやる予定です。

戸高：来年度の予算に組み入れておりますか？⇒組み入れております。

新田：演劇についてのシナリオはお墓物語から膨らませては？

⇒いろいろなシナリオを考えていきたいと思っております。

射場副会長：テンパチさんには、お墓物語で公募した全作品を見て頂いております。

望月副会長：演劇に挑戦することが、業界として良いかと思っております。

田頭：チェック機能は？

石井：業界として初めての事業ですので実行したらいかがですか？私は賛成です。

大代監事：審議事項から協議事項にはいかがですか？

望月副会長：個別の事業実施については、各協議・審議上程したいと思います。

監事の意見について：審議40・反対7・白票4 よって本議案は審議事項のまま

審議：賛成多数、反対3、白票4 よって原案通り承認

※昼食休憩（12：15～13：30）

⑧東日本大震災義援金について：事務局より説明

井口会長より中国からの業界支援金について補足説明

・寄付金先：日本赤十字社について

前迫：日本赤十字社へ寄付するより、業界支援金として使用してはいかがですか？

説明：緊急正副会長会議（5/22）での見解を井口会長が説明。

熊野：全額でないといけないのですか？

長江：特別基金にする方法もあるかと思っております。

田部：業界人でないといけないことがあると思っておりますので、その時に我々が動くべきでないかと思っております。

白井：業界の仲間の為に使うべきでないか？

意見：被災者に早く渡すようにすべきでは、無いかと思っております。

議長より：意見が出尽くしたので、採決します。

審議：賛成32、反対17、白票4 よって原案通り承認

⑨東日本大震災緊急対策本部設置について：井口会長より説明

・構成メンバー案他について

伯井：公的団体に協会がラフ原稿でいいから各行政に示すことが必要です。

地元の会員と連絡しながら対応を検討していくことが必要。

先鞭をつけることが大事と思われまます。

地方自治体との連携の重要性を検討してください。

白井：被災地の近いので感じることは、今回の大震災は一筋縄ではいかないと思っております。

被災状況の確認をして、協会としての対応策を考えてください。

友常：今後の影響が出てくると思っております。協会として現地へ赴き調査をしてください。

飯田：冷静な対応を望みます。慰霊碑などは1年をめどに考えるべきかと思っております。

- ・お墓（参り）の意味の啓発活動：太田（明）担当より説明
- ・補助金、助成金の活用事例アンケートの実施：白木副会長より説明
- ・各課題について説明
 - 交通費支給基準設置について
 - 組織運営に関する改革について
 - 協会運営の貢献者への役割創設について
 - 中長期的組織のあり方について

⑤提案：お墓の取り扱い説明書について：

今野支部長より提案がありましたが、墓石部会の事業の中に「お墓の安全性に関する検討会」と重複していますのでそこで検討することになった。

VI. 報告・依頼事項

①役員候補者推薦委員会より：山岸委員長より説明

- ・次期理事役員候補者の推薦依頼

※会長候補者推薦期間：5月16日(月)～30日(月)といたします。

(以下は書面にて報告とする。)

②各委員会・会議・室より

- ・中長期政策会議
- ・広報室
- ・消費者ニーズ：補助金事業につて

③各部会より

④各地区・各支部より

⑤正副会長会議より

- ・「むれ源平石あかりロード」協賛について：例年通り協賛
- ・全国石製品協同組合設立趣意書：状況を静観する事とする。
- ・他

⑥事務局より

VII. 閉 会 (16:55)

2011年5月13日

議事録署名人：副会長 犬塚 克明 ㊟

議事録署名人：監 事 井口 功 ㊟

議事録作成人：事務局 杉本 浄司 ㊟